

京都市立芸術大学 連続シンポジウム  
創造のためのアーカイブズ

part 2  
「物質と記憶」

Kyoto City University of Arts  
A series of symposium

# Archives for Creation

at Kyoto Art Center

Shinsuke Shimojo

下條信輔

Motoaki Shinohara

篠原資明

Akira Tatehata

建畠哲

Satoru Takahashi

高橋悟

企画：「医療・芸術・脳科学融合領域研究」プロジェクトチーム  
(科学研究費基盤B「生存の技法」医療・芸術・脳科学融合領域研究)  
主催：京都市立芸術大学「創造のためのアーカイブズ研究会」  
共催：京都芸術センター  
問合せ：京都市立芸術大学教務学生支援室 (tel. 075-334-2006)

2012年11月7日 [水] 京都芸術センター フリースペース

4:30pm 会場  
5:00pm 開会挨拶 高橋悟 (京都市立芸術大学教授)  
5:05pm レクチャー1

下條信輔 (カリフォルニア工科大学実験心理学教授)  
「脳の来歴—イメージ・知覚・身体」

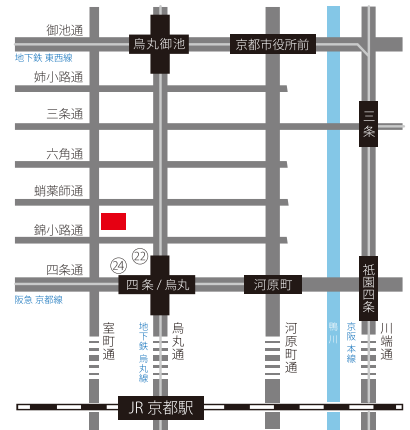
5:35pm レクチャー2  
篠原資明 (京都大学大学院人間環境学教授)  
「あいだ哲学によるベルクソン〜物質と記憶」

6:05pm レクチャー3  
建畠哲 (京都市立芸術大学学長)  
「体操と建築」

6:35pm 休憩

6:45pm 実験プレゼンテーション  
高橋悟 「星座法によせて〜 Sight-Seeing/Sight-Walking」

7:15pm-8:30pm パネル・ディスカッション



京都芸術センター

〒604-8156  
京都市中京区室町通蛸薬師下ル山伏山町 546-2  
TEL 075-213-1000 FAX 075-213-1004  
E-mail info@kac.or.jp http://www.kac.or.jp/

▶ 阪急京都線「烏丸駅」22・24番出口より徒歩5分。▶ JR「京都駅」から地下鉄烏丸線に乗換え「四条駅」下車、22・24番出口より徒歩5分。  
▶ 駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

## Lecture-1

下條信輔 (しもじょう・しんすけ)

1955年生まれ。マサチューセッツ工科大学心理学科修了 (Ph.D.)、東京大学大学院人文科学研究科博士過程修了、スミス・ケトウェル視覚研究所研究員、東京大学教養学部教授を経て、現在、カリフォルニア工科大学教授。著書に「サブリミナル・インパクト」、「意識とは何だろうか」脳の来歴、知覚の錯誤、「サブリミナル・マインド」、「視覚の冒険—イリュージョンから認知科学へ」他がある。これらの著書により、1999年サントリー学芸賞受賞、また2004年日本神経科学会より時実記念賞、2008年日本認知科学会より独創賞を受賞。現在、朝日ウェブロンサ科学環境欄にレギュラー執筆。実験心理学的な手法によって人間の認知過程 (特に視覚) についての研究を行っている。

## Lecture-2

篠原資明 (しのはら・もとあき)

1950年生まれ。京都大学文学部卒業、同大学大学院文学研究科博士過程修了。専攻は哲学・美学、東京芸術大学専任講師を経て、現在、京都大学大学院人間・環境学研究科教授。著書に「ベルクソン」、「ドゥルーズ」、「言の葉の交通論」、「五感の芸術論」、「物騒ぎ」、「漂流思考」他がある。あいだ哲学と交通論を提唱し、その立場から、芸術を中心とした諸問題を研究をする。

## Lecture-3

建畠哲 (たてはた・あきら)

1947年生まれ。早稲田大学文学部仏文科卒業。芸術新潮編集者、国立国際美術館主任研究官、多摩美術大学教授、国立国際美術館館長を経て、現在、京都市立芸術大学学長、詩人・美術評論家。1990年、1993年ヴェニスビエンナーレ日本館コミッショナー、横浜トリエンナーレ・コミッショナー、2010年愛知トリエンナーレ芸術監督。専門は現代美術。詩人としては、1991年に「余白のランナー」で第2回歴程新鋭賞、2005年に「零度の犬」で第35回高見順賞を受賞。

## Presentation

高橋悟 (たかはし・さとる)

1958年生まれ。京都市立芸術大学美術学部卒業、イェール大学大学院美術修士課程修了。カーネギーメロン大学助教授、ミシガン大学准教授を経て、現在、京都市立芸術大学大学院構想設計・メディアアート教授。主な展覧会に2010年「Trouble in Paradise/生存のエッセンス」(京都国立近代美術館)、2006年「Trans-Acting / 未来の記譜法」(京都芸術センター)、[NOWHERE/Vale of Paradise] (チリ)、2001年 Trading Views (ドイツ・オランダ)、1999「LtoR: Constellation to Mother tongue」(アメリカ合衆国) 他がある。